Densho Bato

でんしょ鳩

公益社団法人
北九州市障害福祉ボランティア協会
〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた6階
北九州市立東部障害者福祉会館内
TEL 093-882-6770　FAX 882-6771
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp
URL:https://ksvk.jp/
◇郵便局振替口座／福岡　01740-4-8846
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座／2130527
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会

◇我がボラ協は40歳、不惑の歳!　2～3P
北九州市障害福祉ボランティア協会
副理事長　古賀　由美子
◆地域福祉について調べてみよう
ガイドボランティアサークル　ゆう・あい
代表　榎　正寿
◇「40周年記念事業」をみんなで取り組もう!　4P
北九州市障害福祉ボランティア協会
常務理事　竹田　英樹
◆「ゆく年くる年まごころ募金」
ありがとうございました
◇福祉のまちづくりネットワークプロジェクト　5P
リレーレポート⑰
生まれ変わった折尾駅
北九州市障害福祉ボランティア協会　船寄　靖子
◆MYフレンド　6P
一般社団法人　生命保険協会 福岡協会・北九州協会
事務局長　巳浪　章弘さん
◇ご支援ありがとうございます!!　7P
◆協会カレンダー　8P

座標軸

暖かい春がすぐそこまで近づいています。散歩するのに良い季節なので待ち遠しいものです。

東北ではあの3・11から10年になります。今も忘れることはできません。しかし、先日も大きな地震が襲いました。どんなに防災対策を尽くしたとしても天災は防ぐことができません。

ボラ協の初代理事長　保田井進先生は『ホッチーのひとくちゼミナール』の中で、「気配に気づく感受性」を述べておられます。「誰かが、助けを求めている。手を貸してほしいと求めている。それに気がつかないことがあります。

後で、何か御用ですかとたずねても、もう間に合わないのです。

自分のことに夢中になり、そばにいて欲しい、相手になって欲しいと思っている人に気がつかないか、気がつかないふりをして、無視していることもあるのです。

援助が必要なとき、すぐに対応しなければ、後からでは役に立ちません。

ボランティア活動には、「即応性」が必要です。

必要な時に対応できるためには、その人の様子、気配に気づく感受性が必要です。」

突然に襲う天災ばかりではなく、今、そして、これから、高齢者、障害者の独居、地域との関係性の希薄さなど、気配を感じることがなければ人を支えることはできなくなります。私たちこそ感受性を絶やさないことです。

（K・O）

我がボラ協は40歳、不惑の歳！

北九州市障害福祉ボランティア協会
副理事長　古賀　由美子

国際障害者年（１９８１年）をきっかけに翌年に発足した障害福祉ボランティア協会も今年の5月で40年目に突入します。この間に何度も協会の方向性を定めるために二つのうちどちらかの道を選ばなければならないという難しい選択を迫られた「とき」がありましたが、その都度、会員の総意で定めていった道のりを歩み続けてきました。

ところが、ここ数年様々な要因が重なった結果ではありますが、会員と役員、会員と職員の間が疎遠になっていて、一体感が薄れているように思います。20年前に設立20周年記念大会を実施した頃の一体感や勢い、盛り上がりはどこにいったのでしょうか？先日行われた常任委員の集まりでは、20周年から40周年、平成から令和に代わった今、ボラ協にとっての平成は何だったのか？を改めて考えてみる良い機会だという声があがりました。

そこで、令和3年度は、この20年間を会員の皆さんと時間をかけて検証し、令和のボラ協のあるべき姿を模索する1年にしてみませんか？

おりしも、北九州市の新しい地域福祉計画とそれを実践する地域福祉活動第六次計画が令和3年度にスタートします。

活動計画の概要

北九州市地域福祉計画では、地域の中での支え合いの気持ちを育み、地域の実状に合わせた課題解決の環境を作り、課題を解決し必要な支援が届くための相談支援体制を構築することを基本目標として「地域の特性を生かした地域共生のまちづくり」を基本理念に掲げています。

この地域福祉計画を具体的に実践する行動計画が北九州市社会福祉協議会の地域福祉活動第六次計画ですが、こちらでは「見守りの仕組み」「話し合いの仕組み」「助け合いの仕組み」の充実を基本目標として「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を基本理念に掲げています。

地域の中で障害のある人は…

ボラ協ではここ数年、障害福祉団体連絡協議会（以後障団連）の一員として他団体とも連携して、地域と障害のある人を繋ぐ活動を続けています。具体的にはその地区に在住の障害のある人を担当される民生委員や福祉協力員といった地域の中での支援者と一緒に避難訓練に参加することで、お互いを知り合うきっかけにしていただくというものです。この時障害のある人との関わりがあまりない地域の支援者さんとの初めてのお付き合いということになるので双方の不安感がないように介助に慣れたボラ協の会員がご一緒に活動をしてきています。

この各地区の防災訓練事業の取組みの中で障害のある人がいかに地域のお世話団体と繋がっていないかということが明らかになりました。

障害のある人が、地域の中で安心安全に生活していけるように、市民の一人として出来ることを実践して「福祉の風土づくり」を推進していきたいと発足したボラ協としては、関係団体・機関とともに「地域を耕していく」活動を更に強化し地道に行っていきたいものです。

ボラ協はどんなことが出来そうかな？

ボランティア協会の会員は多種多様な人たちで構成されていますが、中には地域の中で自治会や町内会、また民生児童委員や福祉協力員などをされている方たちもおられます。まずは、このように地域の中での役割を既に担っておられる会員の皆さんと、ボランティア協会の事務局がもっと情報の共有をしてともに活動することから始めたいですね。

支援の「対象者」から「仲間」になれるよう

障害のある人に関してはまだまだ知られていないため、思い込みや偏見が壁になっていることが多いのが現状ですが、機会を捉えて「正しい」情報を伝え、理解者を増

やしたいものです。

更に障害当事者も「支えられる」側だけでなく、地域の一員として何らかの役割を果たしていけるように、うまく調整（コーディネート）することが求められます。こうして、障害当事者も、支援の「対象者」から「仲間」になっていけると思います。

障害のある人が地域の中で孤立している現状を打開するために、当事者側への適切な働きかけと地域のお世話団体等への適切な働きかけが求められます。これらの働きかけを会員一人ひとりが自分の生活している地元で、無理せず出来る範囲で活動することを目標に掲げボランティア協会の令和３年度事業を実施していけたらと考えているところです。

何かご一緒に初めてみようという方は事務局にご連絡ください。既に第一歩を踏み出そうとしている会員を次にご紹介します。

地域福祉について調べてみよう

ガイドボランティアサークル　ゆう・あい　代表　榎　正寿

私は大分県の出身です。仕事で一時、神戸市に長期出張していましたので、災害に対する思いが強くありました。大分には活火山帯があり、子どものころから災害に備えることを学んできました。１９９９年の神戸市では、ボランティア活動が活発でした。そこで震災体験を聞くことができました。北九州市にもどると、災害について関心が低く、西方沖地震・東日本大震災を経ても、「北九州では地震がないから安全」といわれる人が多く、備えの思いを強くしました。北九州市障害福祉ボランティア協会では、２０１６年度、街に出ていこうプロジェクトに参加し、街頭で防災への呼びかけをおこないました。また、２０１９年度、八幡東区の防災訓練に参加させていただきました。

災害時、最寄りにいる人の助け合いが大切です。災害はいつ来るかわからない。忘れたころにやってくるともいわれます。地域の絆、日頃からのつながりを、どのようにされているでしょうか？

新型コロナ禍で気づかされた孤独の怖さ。東日本大震災から10年の節目、あらためて「絆」の大切さが呼び掛けられています。

災害に備えること。水や懐中電灯・非常食も大切ですが、地域のつながりは大丈夫ですか？

みなさんの地域はどんなところですか？

北九州市には百万人近くの人が住んでいます。門司区・小倉北区・小倉南区・戸畑区・八幡東区・八幡西区・若松区と七つの区に分かれています。それぞれの区で地形や歴史も違いますね。

歴史では、豊前と筑前の二つに分かれており、言葉の違いを知りました。その後、門司市・小倉市・戸畑市・八幡市・若松市の五つと分かれ、市ごとに祭りがあることを知りました。

私が加入しているボランティアサークルゆう・あいでは、地域を散策するウォーキングを毎年実施しています。街の風景・匂い・人々の住まい方と地域の違いを肌で感じました。

みなさんの住んでいる地域はどんなところですか？

知ることから始めてみませんか？

北九州市の人口を１５５校（地）区で割ると、1校（地）区平均は、およそ６１００人。障害のある人の数、およそ５００人になります。

社会福祉協議会資料では、令和元年度、福祉協力員の方６８３０人　1校（地）区平均で、44人となっています。登録されている見守り対象世帯１２５４０７世帯、その内、障害のある人の世帯は、３３２２世帯と記されています。

資料で調べていても、数字だけでは、状況がよくわかりませんでした。

①自分の住んでいる地域を知る。

②地域活動が進んでいる地域から学ぶ。

まずは、知ることから始めませんか？

ご一緒に何か始めようと思っている八幡西区に在住の方々を募集しています。

「40周年記念事業」をみんなで取り組もう！

北九州市障害福祉ボランティア協会
常務理事　竹田　英樹

令和3年度の取り組みとして、設立40周年を記念し会員みんなで取り組める「40周年記念事業」を行いたいと思います。

現在会員から提案されている取り組み案としては、

1. 今、求められている支援に関する関係者のニーズ調査。
この調査を参考に、令和4年度以降の活動の方向を考える。
2. 記念誌の発行
ボランティア協会の歴史を残す記録誌として作成する。
3. 役員・常任委員・会員による座談会「これからの障害福祉とボランティア協会の方向性について」
20年前に実施した座談会を振り返り、役員・常任委員・会員が、現在の障害のある人の社会参加推進の課題や、ボランティア活動を通した支援のあり方など、今後の活動の方向性を検討する。
4. 記念式典の開催
令和4年度の総会時に合わせて、記念講演や永年活動者の表彰など実施。
5. 40周年記念「みんなの研修会」（会員研修会）
令和3年度は、「みんなの研修会」の実行委員会を組織し、みんなで40周年の記念になるような研修会を、企画・実施する。

その他、次のような提案も出ています。

・コロナ感染防止のため、自宅から出てイベントの参加が難しい障害当事者のための、オンラインを活用した事業の取り組み。
・今の時代に合った、新しい取り組みとして、eスポーツ（「エレクトロニック・スポーツ」の略で、主にPCやゲーム機を使い複数人で対戦する競技）やeパラ（バリアフリーeスポーツ）など。

「ゆく年　くる年　まごころ募金」ありがとうございました

赤崎　雅仁　井生　猛志　伊髙　幸江　伊藤めぐみ　今村　浩司
今村　修　岩橋由美子　圓佛　陵子　大友　征子　大西　京子
大曲千代子　岡村　正子　鹿子嶋初美　川本美佐子　喜多　一男
清原　雅幸　蔵内　綾子　栗山敦治高子　古賀由美子　桑木野加代子
小林　芳子　佐々木直子　定野　陽一　志賀　幸則　宗　ひろ美
中島　英恵　永井　久子　西村　邦子　早﨑　寿宏　藤本　新二
増田　恭一　松本　幸代　三村　保子　宮﨑　育恵　山田　裕司
山本　悦子　吉武　寿洋　吉本　茂行
税理士法人SKC　有限会社コア　株式会社ジェネック
医療法人しょうわ会　株式会社新光機器　北九州創生会
NPO法人福祉事業大輪の花　たかのすクラブ
障害者支援施設ちづる園　西本建設工業株式会社
公益財団法人芳賀文化財団
他匿名12名（敬称略）

ご寄付総額
524,500円
（2月末日現在）

年末から実施の「ゆく年　くる年　まごころ募金」にたくさんのご寄付をいただきました。会員をはじめ多くの皆様がボランティア協会を支えてくださっていることに心より感謝申し上げます。

皆様のお気持ちを大切にし、障害のある人もない人も、ともに〝誰もが暮らしていける社会〟をめざして、地域の中で役割を果たしていくために使わせていただきます。

ご支援ありがとうございました。

広告

医療法人 しょうわ会

医療部門
整形外科を中心とした救急・急性期病院
正和中央病院
TEL (093) 602-1151

運動器・脳血管疾患の回復期リハビリテーション病院
正和なみき病院
TEL (093) 644-0756

介護部門
居宅介護支援事業所 フォレスタ ケアマネステーション
通所リハビリテーション ラ・フォンテーヌ
訪問リハビリテーション
ラ・ポルトブルー（地域密着型通所介護・予防給付型通所サービス）
上記施設に関するお問い合わせは「地域連携室」へ　TEL (093) 644-0831

福祉のまちづくりネットワークプロジェクト（リレーレポート⑰）

生まれ変わった折尾駅

北九州市障害福祉ボランティア協会
船寄　靖子

今回は1月2日から新しい駅舎に変わった折尾駅について、まちづくりネットワークプロジェクト（以下、まちネット）の参加者で駅を毎日利用されている視覚に障害のあるKさんに話をお聞きしました。

新駅舎には慣れましたか？

1月4日にヘルパーさんと駅を歩いて、1ヶ月ほど毎日使っているので、もう慣れたよ。

以前と比べると構内がとても広くなったようですが…

特に改札を入ってから広くなったよね。改札を入ると4・5番乗り場（鹿児島本線）のホームに続くエスカレーターが見えるようになっているみたいで、6・7番乗り場（筑豊本線）から降りてくると乗り換えが分かりやすく駅が作られてる。

令和4年3月頃に、まだ高架化されていない短絡線（現在の鷹見口A番・B番）が入る予定。

新しくなって「使いやすくなったよ」「ここは見てよ」みたいなポイントはありますか？

駅構内の改札に誘導する点字ブロックがポイント。一般的には有人改札に直接誘導されているけど折尾駅では分岐で右に振って有人改札に誘導しているので、慣れている人は右へ振る分岐部分をスルーし真っ直ぐ進めば自動改札を利用できる。

JR九州の取り組みとして「声かけサポート」運動の呼びかけやポスターをよく見かけますが、コロナ禍で声かけが減ったとか、なにか変化がありますか？

全国的には「声かけが減った」との意見が多いようだけど、私の周りでは以前と変わらず「階段ですよ」など声かけもあるし、駅のコンビニで買い物をすると店員さんも介助してくれる。

折尾整備事務所に要望した、バス停への誘導ブロックが一か所途切れていた部分について工事が終了したそうですが、わかりやすくなりましたか？

途切れていた部分が繋がってブロックを見失うことがなくなったね。迅速に対応して貰って良かった。

折尾整備事務所の担当者は以前道路計画課にいた職員の方で話もスピーディーで個別の話し合いについてもスムーズに対応して貰うことができました。

人事異動で担当者が代わってしまうことは残念ですが、今回の様に異動した先でもまちネットに繋がって貰えると、バリアフリーのことについて、ゼロからのスタートではなく、顔の見える関係で話していただけるので心強いことだと感じました。

さて、まちネットでは今年度新型コロナウイルスの影響で、定例会、勉強会など一堂に会しての会議や点検活動を行うことはほとんどできませんでしたが、オンライン定例会をテスト的に行ったり、でんしょ鳩のこのコーナーで報告を行ったように、道路計画課の担当者を通じて何ヵ所か小規模の点検活動を行ったりと小さな動きではありますが、コンスタントに活動を続けています。

また、最近は触地図（視覚に障害のある人が触覚により空間認識を行うための地図）もネイルなどに使うラインストーンや線を引いた部分のインクが乾くと盛り上がり、紙に凸凹のできる素材などで工夫し作成されています。

実物はボラ協にありますので、気になる方はぜひ見に来てください。

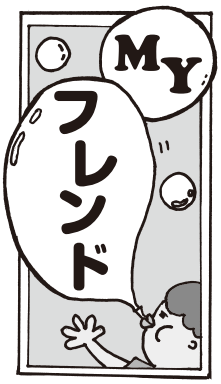
先日、日本でも医療従事者の方からワクチンの接種が始まりましたが、コロナが収束するにはもう少し時間が掛かると思います。暫くの間は市の担当者と連携を密に取りながら情報提供や個別の点検活動などを続けていきたいと思っています。

広告
12月1日㊋ 開院
新型コロナウイルス感染症に関する検査を行っています。
●PCR検査 ●抗原検査 ●抗体検査
※全額自己負担（保険適用外）です。※詳しくはお問い合わせください。

診療時間 ※年末年始、祝日は休診　予約専用 093-873-5156

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	●	●	×	●	●	●（15:00まで）	×
15:00～19:00	●	●		●	●	×	

内科・循環器内科・糖尿病内科
こうゆうファミリークリニック
〒804-0092　北九州市戸畑区小芝1丁目1-32
TEL 093-873-5155　FAX 093-873-5177
URL https://koyufamilyclinic.com/
明治学園前通り【沢見一丁目】バス停前（小倉方面）



今回は北九州市障害福祉ボランティア協会（以下ボランティア協会）の賛助団体に加盟されている「一般社団法人生命保険協会　福岡協会・北九州協会」（以下　生命保険協会）の事務局長　巳浪（みなみ）章弘（あきひろ）さんです。

―生命保険協会の概要について教えてください―

生命保険事業を発展させて国民生活の向上に寄与していくことが業界の大きなコンセプトです。その中に地域貢献も入っています。

生命保険協会には国内で生命保険業を行っている全ての会社（42社）が加盟しています。各会社の取り組みを共有しながら、お互いに業界の価値を高めることを様々な形で取り組んでいます。

―ボランティア協会の賛助団体に加入していただいたきっかけは―

自分は生命保険協会福岡協会・北九州協会に来て今度で3年目になります。生命保険協会としては以前からお付き合いはあったようですが、数年前にもっと社会貢献をしようということで賛助団体として加入しました。

―今回、助成金を寄贈いただくにあたりボランティア協会を選んでいただいた理由は何でしょうか?―

生命保険協会 福岡協会・北九州協会
事務局長　巳浪（みなみ）章弘（あきひろ）さん

生命保険協会北九州協会は加盟会社が21社あり、職員3300人に毎年募金を募り、それを財源にして寄贈する活動を行っています。

募金の合計金額は、毎年違うので寄贈先もいろいろ変わってきます。今年は特に新型コロナウイルスの関係で医療従事者と障害福祉に貢献している団体に寄付したいと考え、障害福祉に貢献されている団体と言うことで「ボランティア協会」を選択いたしました。

同時進行でコロナに関連しているということで「いのちの電話」にも寄贈させていただきました。また、豪雨災害の支援として福岡県内で被災された大牟田市と八女市の方にも寄贈させていただいたという状況です。

―北九州市チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会（以下車いすバスケ）にもずっと協賛金を出されていましたよね?―

はい。でも今年度はコロナの影響で全国大会が開催されなかったので出来ませんでした。また来年度、ご協力出来る機会があればと思います。

ボランティア協会は車いすバスケの運営ボランティアの募集をされているそうですね。現在は各社が集う機会がありませんが、来年度また折を見て、車いすバスケのボランティアの話をしてみたいと思います。

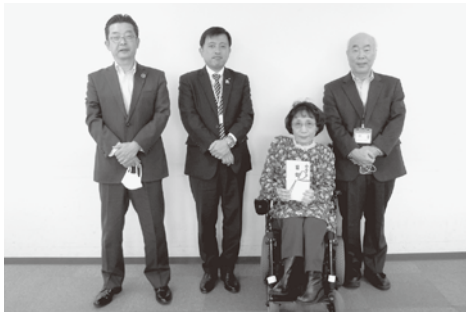
―最後にボランティア協会に何か一言お願いいたします―

今回、また新たに絆を深めることが出来たので、これから少しずつでも支援を行いたいと思っています。

助成金贈呈式のご報告

令和2年12月9日（水）

生命保険協会北九州協会様より社会貢献活動として、当協会に助成金をいただきました。



広告　明るく・元気に・前向きに！困ったときはお互い様

業務内容　安全標識作成、資料の電子化、データ処理、印刷各種、各種コピー、大型カラー出力、印刷物（ポスター、記念誌等）の企画・デザイン

私たちは一人ひとりが活き活きと働ける職場づくりを実現します。

三菱ケミカル㈱100%出資特例子会社
化成フロンティアサービス株式会社
〒806-0004　北九州市八幡西区黒崎城石1-1
TEL093-643-4390　FAX093-643-4393
http://www.kfs-mc.co.jp

ご支援ありがとうございます!!

助成金をいただきました!!

北九州エル・エヌ・ジー株式会社様 助成金贈呈式

令和3年2月3日（水）
北九州エル・エヌ・ジー株式会社様より
障害者の社会参加支援活動として、
助成金をいただきました。

IT機器をいただきました!!

連合福岡北九州地域協議会様 IT機器贈呈式

令和3年3月4日（木）
連合福岡北九州地域協議会様より
社会貢献活動として、
iPad3台をいただきました。

表彰されました!!

文部科学大臣 表彰式

令和2年12月8日（火）
文部科学省より当協会の長年の
「障害者の生涯学習支援活動」が認められ
表彰状をいただきました。

おめでとうございます!!

第27回 北九州ボランティア顕彰

令和2年12月10日（木）
公益財団法人芳賀文化財団様より
当協会の正団体会員
「字幕制作ボランティアクレヨン」が長年の
ボランティア活動の功績が認められ表彰されました。

広告

SKC 会計グループ
税理士法人 SKC
税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社
株式会社さかい経営センター　株式会社北九州経理代行センター
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州

〒804-0003　北九州市戸畑区中原新町3番3号
TEL. 093-482-5588／FAX. 093-482-5566
http://www.sakaikeiei.co.jp/

ご協力・ご提供ありがとうございました。（敬称略）

○ご寄付（公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります）

恒成美津江

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

岡村　正子　　鹿子嶋初美　　倉本　良子　　杉本　和代
中村　幸子　　橋本　徹　　古橋千寿子
アジアパシフィックマリン㈱
到津幌製作所
北九州市人権問題啓発推進協議会
建築都市局住宅管理課
㈱西日本電波研究所
門司ロータリークラブ
㈲アイユーホーム管理課
北九州体操ひまわりの会
北九州市聴覚障害者協会
竹末市民センター
ボランティア・市民活動センター
八幡西区役所保護課

○バザー品

公文真理亜

収集ボランティアにご協力ください

ボラ協では下記のものを集めて整理し、活用しています。

①使用済み切手（古切手）
封筒やハガキに貼ったまま、周囲を2～3mmくらい残して切り取る作業です。

→随時、上記作業のボランティアを募集しています。毎月第2金曜日に集まっていますのでお気軽にお問い合わせください。

②使用済みテレホンカードなどのプリペイドカードを種類別に分けて、枚数を数えます。

③未使用・書き損じハガキ
ハガキを仕分け、枚数を数えます。郵便局で手数料を支払えば新しい切手やハガキと交換できるので通信費の削減になります。

ボランティア登録者について

ボランティア活動情報やイベント・研修等の情報提供を電子メールで受信していただいているボランティア登録者の皆さまへ、

【ボランティア活動保険】が、R3年3月31日で満期になります。次年度の更新をお願いします。

この機会に登録者から正会員に変更していただく方も大歓迎です。
また同時に、新たな登録者も募集しております。

登録希望の方など
お問合わせについては
事務局XLZ02133@nifty.ne.jpまで

ボラ協の最新情報は、ホームページやフェイスブックに随時更新しています。ぜひご覧ください!

協会カレンダー

3月
6日（土）　みんなの研修会
10日（水）　常任委員会
15日（月）　会報230号発行
21日（日）　障害児長期休暇対策事業（映画会）
24日（水）　定例理事会
29日（月）　北九州市社会福祉協議会評議員会（竹田）

4月
21日（水）　中間支援組織連絡会（竹田・鈴木）

5月
12日（水）　常任委員会
中　旬　　定例理事会
29日（土）　第40回定期総会

6月
5日（土）　障害福祉団体連絡協議会定期総会
15日（火）　会報231号発行